

次期市長にのぞむ

身近な施策や福祉の充実に力を注ぐ人を

千葉市長選
6月14日

◎鶴岡市長逮捕

誰もが驚いた鶴岡市長の逮捕。市長は「やましい事はない」などと言っているようですが、新聞報道では、業者・市幹部は市長の関わりや談合を認めています。千葉市の事業の落札率*の高さは市民ネットワークでも問題視していました。今回の容疑は業者との癒着が取りざたされている千葉市の行政体質を「やはり!」と思わせるものでした。鶴岡市長と同じ感覚の官僚出身の市長はもうごめんです。

◎大きな借金をかかえた市

辞表を提出した鶴岡市長。24年間続いた松井前市長の大型公共事業優先行政である「きぼーる」や「フクダ電子アリーナ」の建設、モノレールの単独事業化、高規格道路新港横戸町線事業などを見直しもせず継続しました。それらの事業は多額の市債発行、基金からの借入れや取り崩し、PFI事業などで補なってきましたが、借金は極限まで膨らんでいます。

◎新しい千葉市を!

財政がひっ迫し、信用を失墜した千葉市。その千葉市に必要なのは、大型公共事業の大胆な見直しができる人。市民生活に身近な施策や福祉の充実に力を注ぐ人。市民参加と、地方分権を進める人。そして何より市民に目を向けた行政づくりを実行する人です。次期市長にはぜひこんな人を望みます。

*落札率 発注者(市)が予定した価格と、業者が落札した価格が近いほど落札率が高い。

子どもの鞋

どう考える?

市が小学生に貸与している防犯ブザーですが、私の周りのお母さんたちに聞いたところ「すぐに壊れたので市販品を買った」という人がとても多く、驚きました。「うちだけじゃなかった」と安心すると同時に「そんなことでもいいの?」という疑問も...。

「ブザーさえ持たせておけば安全とは思わないけど、無いよりはいい。あとは子ども本人の力を信じるしかない」という思いの人が多いのではないのでしょうか。

これといった決め手のないなか、やはり『見守り』の大切さを感じます。ブザーなどの道具と合せて、私たちができる見守りのしくみについても、いま一度見直す必要があります。

〈長島〉



力を合せて川づくり

坂月川改修懇談会始まる



坂月川では来年度から十年に一度の大雨に耐えられるよう改修をおこなう計画があり、そのための「坂月川改修懇談会」が開催されています。ここでは、自治会だけでなく小倉・坂月小学校の先生や市民団体の方々も参加され、外来種の問題や河川流量が減っていること、休耕田の復活、さらには「すべての川で自然豊かな本来の川づくりをおこなうことを定めた国交省の『多自然川づくり』」ののちとって改修を進めてほしい」との意見が出るなど大変活発で有意義な議論が進められています。

市民が計画段階から川づくりに参加する新しい試みです。今後ここで出された意見がどう生かされていくか、しっかり見守っていききたいと思えます。

〈小西由希子〉

わかば政策研がおもしろい!

若葉区の住人約10名。地域の課題などを自由に話し合いながら、議会質問につなげたり、勉強したりしています。

3月議会での質問「千葉市のホームページ」に関しては、山田さんと一緒に市の聞き取りに行ったり、他市との比較をしたりしました。これからは「市民参加」「議会質問」「ホームページ」「水道事業」その他いろいろに関し、楽しく声を出していきます。〈後藤〉

伝言板

5月11日(月) 運営委員会 10:00~
19日(火) 政策研究会 16:30~
25日(月) 運営委員会 10:00~
於: 市民ネットワークわかば事務所にて

わかばネットの活動

一緒に若葉区を住みやすい街にしよう

私達は千葉市の議会に市民の意見を直接届ける代理人(議員)を送る活動をしています

◇おしゃべりサロン

議会が終わる毎に地域の公民館等を利用し、議会報告を聞いたり地域の問題点を話し合います。

◇わかば区探索



・おもしろバスツアー ・里山を知ろう etc

◇まちづくり通信

議会が終わる毎に年4回、議会報告やわかばネットの活動を知らせるため、機関紙「まちづくり通信」を発行しています。

◇わかば政策研究会

地域の方々から寄せられた声や地域活動を議会質問に生かすため、月1回開いています。どなたでも参加できます。

町イネットちらしまき隊 募集



まちづくり通信をご近所に配布して下さるボランティアを募集中

